

食と保育の相談窓口（2025年4月更新）

山梨学院短期大学では、本学の教育・研究の成果を、食や保育に関わる方々や地域の方々に還元するため、食と保育の相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

食に関わる方々や地域住民のための

食育相談・栄養相談

（食物栄養科教員が対応します）

子ども・保護者・保育者のための

保育相談・教育相談

（保育科教員が対応します）

- ✓相談希望の方は、電話またはメールでお申し込みください。
- ✓受付後に教職員に周知の上、対応の可否についてご連絡させていただきます。
- ✓相談は無料です。
- ✓相談者のプライバシーの保護には万全を期しています。
- ✓教育実践・研究活動の場として、状況に応じて、学生の参加・同席をお願いすることがあります。

お問い合わせ先

山梨学院短期大学 事務局(サザンタワー1階)	
住 所	〒400-8575 山梨県甲府市酒折 2-4-5
電話番号	055-224-1400 月～金曜日(平日)の午前10時から午後5時まで(祝日及び夏期・冬期休業期間を除く)
E-mail	ygjc-renkei@c2c.ac.jp

「食に関わる方々や地域住民のための食育相談・栄養相談」
相談対応可能な分野は次ページへ

食に関わる方々や地域住民のための食育相談・栄養相談

食物栄養科教員 相談対応可能な分野

羽畑 祐吾（食物栄養科 教授）

相談対応可能な分野:薬理学、健康科学

前職は製薬企業の基礎研究員で、四半世紀創薬に携わってきました。その四半世紀の経験を活かして「クサリの生物学」という教養科目を教えています。もちろん医者ではないので処方できませんが、「おくすり」が何故どのように「効く」のか詳しく解説いたします。ご自分に処方されている「おくすり」について深く知っていただき、正しく使っていただきたいです。

中川 裕子（食物栄養科 教授）

相談対応可能な分野:食品学、食品加工学、食品衛生学

食品の成分特徴や機能性、食材の衛生管理など、管理栄養士の立場からお問い合わせ内容に応じてアドバイス致します。また地域食材の活用法など、お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

萱嶋 泰成（食物栄養科 教授）

相談対応可能な分野:遺伝学、健康長寿科学

哺乳類ではないモデル生物を使った動物実験で機能性食品成分の探索と解析を行なっています。食品成分の機能性はどのようにしてわかるのか、どのような機能性食品成分があるのかなどを知りたい方、自社の食品に機能性成分が含まれているか、特に老化抑制や健康寿命の延長に有効と思われる成分が含まれているかを調べ、製品に付加価値を加えたいとお考えの企業の方、ご相談ください。

深澤 早苗（食物栄養科 教授）

相談対応可能な分野:食育、栄養教育、食事設計

栄養士養成において食事設計実習や栄養教育論等を教えています。ゼミ活動では、食育、地域食材を活用したメニュー開発等を行っています。管理栄養士の立場からご相談に応じます。

田草川憲男（食物栄養科 特任教授）

相談対応可能な分野:栄養士・管理栄養士等の業務相談及び個人や地域の健康づくりのための食生活・運動普及啓発相談

県・保健所等健康づくり行政、病院勤務経験をふまえ、栄養士・管理栄養士の皆さんの業務に関する相談や健康づくり・フレイル予防・糖尿病等病態栄養・在宅訪問栄養食事相談事業など、管理栄養士、健康運動指導士として、個人や地域の健康づくり普及啓発活動、講演会等についてご相談ください。

(続く)

青木 慎悟（食物栄養科 准教授）

相談対応可能な分野:臨床栄養学

病院勤務の経験をふまえて、栄養士・製菓衛生師養成に携わっています。臨床現場において、管理栄養士らが行う調査研究のデザインや統計解析等について、教育・研究者、管理栄養士の立場から相談に応じます。その他、2030SDGs 公認ファシリテーターとして、SDGs に関するワークショップ等の依頼も受け付けております。

関戸 元恵（食物栄養科 准教授）

相談対応可能な分野:食品衛生

給食施設や食品工場での食品製造、家庭での調理における食品衛生をサポートいたします。管理栄養士の立場より、食品衛生管理全般に関するご相談やレクチャーの依頼をお受けいたします。

鈴木 耕太（食物栄養科 専任講師）

相談対応可能な分野:調理学、ワイン

専門調理師・ソムリエとしての経験から調理に関する質問、特に地域食材の活用に関しての質問に対応いたします。あわせてワインなどの嗜好飲料との選び方などの質問にお答えします。

鈴木 睦代（食物栄養科 専任講師）

相談対応可能な分野:栄養学各論(ライフステージ栄養学)、スポーツ栄養学、給食管理

病院、保育園、介護老人保健施設、スポーツ選手のサポート等、管理栄養士、公認スポーツ栄養士としての現場経験を踏まえて栄養士養成を行っております。乳幼児から高齢者、アスリートの栄養相談、給食管理に関するアドバイスをいたします。お気軽にご相談ください。

「子ども・保護者・保育者のための保育相談・教育相談」

相談対応可能な分野は次ページへ

子ども・保護者・保育者のための保育相談・教育相談

保育科教員 相談対応可能な分野

小林 祐一（保育科 教授）

相談対応可能な分野:理科教育、自然研究

小学校教員の経験を踏まえて、理科を中心とした「夏休みの一研究」などの進め方やまとめ方について、ご相談に応じます。興味関心のある分野や、費やすことのできる期間や道具などに応じてアドバイスいたします。

松井 佳子（保育科 教授）

相談対応可能な分野:不登校

「学校に行けない日が続いていて、どうすればいいかわからない」「どこに相談すればよいか分からない」とお困りの方のご相談をお受けいたします。

飯野 雄大（保育科 准教授）

相談対応可能な分野:発達相談、教育相談、保育者・教師へのコンサルテーション

「インクルーシブ保育(教育)について考えたい」「子どもの行動の背景について知りたい」「障害を持つ子どもへのかかわり方を相談したい」など、障害等にかかわる困りごとを持つ保育者・教師の相談(コンサルテーション)をお受けすることができます。

今井 茂樹（保育科 准教授）

相談対応可能な分野:体育科教育学、身体表現、運動遊び

小学校教員の経験を踏まえて、保育・教育現場における、運動遊び・体育にかかわる教材づくりや指導法についてのご相談をお受けいたします。地域や民間で行うイベント等における運動・スポーツの取り組み方へのアドバイス、直接指導も行います。豊かなスポーツライフづくりが実現できるよう、お手伝いさせていただきます。

川上 英明（保育科 准教授）

相談対応可能な分野:教育哲学(子どものための哲学(p4c)など対話型教育の実践)

「なぜ勉強しなければ(させなければ)ならないの?」「そもそも教育って何なの?」という疑問に、哲学の立場からアドバイスいたします。また、子どものための哲学(p4c)と呼ばれる対話型の教育実践の方法や理念についてもご相談ください。

(続く)

竹中麻美子（保育科 准教授）

相談対応可能な分野: 英語活動

「キラキラ星」や「メリーさんの羊」など、保育や教育現場でよく歌われている童謡の多くには、英語の原曲があります。子どもの教育や保育の中に英語活動を取り入れようと考えている方に、英語特有のリズムや発音、英語の童謡の歌い方などをアドバイスいたします。

田邊 裕子（保育科 准教授）

相談対応可能な分野: 音楽教育、音楽表現

保育・教育現場における日々の音楽活動や指導、楽器や環境構成など、音楽にまつわるご相談に応じます。器楽合奏からピアノ伴奏まで、お気軽にご相談ください。

荻原 千史（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 音楽表現

子どもの現場における音楽活動について、ご相談に応じます。また、現役保育者や保育者を目指す方のためのピアノによる弾き歌い・ピアノ演奏についても、ご相談ください。

加山 総子（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 造形表現

保育や教育現場における造形表現や図画工作に関するご相談に応じます。お気軽にご相談ください。

末岡 尚文（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 保育学・教育学、子どもの権利保障

「保育と教育はどう違うのか」「子どもの権利」とは何を指すのか」など、保育や教育にかかわる疑問やお悩みについてご相談ください。明確な答えのない問題も、一緒に考えていきたいと思えます。

田中 結香（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 社会福祉学(ソーシャルワーク・相談援助技術)、多職種連携(IPW・IPE)

ソーシャルワーク実践の現場経験を踏まえて、人に対する相談援助の望ましい方法やコミュニケーション技術等の相談に応じます。また、職場内外における組織や機関、専門職同士の円滑な連携の方法(多職種連携)に関する助言も可能です。お気軽にご相談ください。

(続く)

中込まゆみ（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 保育学、保育技術、子育て支援、子育て

保育者の経験から、保育者、子育て中の皆さん、日常の保育・子育ての悩みについてご相談ください。また、卒業生の皆さん、保育について一緒に考えませんか？

深沢佐恵香（保育科 専任講師）

相談対応可能な分野: 保育学、子どもの遊び、保育者のかかわり

幼稚園・保育所・認定こども園での保育の違いや共通点、子どもの遊びの大切さ、保育者の関わりについてなど、園生活に関するご相談に対応可能です。お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

地域連携研究センターの紹介

本学は、開設時から地域に根ざす高等教育機関として地域・社会貢献に一貫して取り組んでおります。この取り組みについて、確固とした地域諸機関との教育・研究ネットワークを構築するため、2015(平成27)年度、本学に地域連携研究センターを設立しました。同センターを拠点として、地域・社会に貢献する教育・研究活動を展開しています。

地域連携研究センターでは、「食と保育の相談窓口」の他、地域・社会に向けた刊行物の発行、公開講座や生涯学習事業の開催、正規授業の開放(履修証明プログラムの実施)など、様々な取り組みを行っています。

山梨学院短期大学 地域連携研究センター